

平成 29 年度の観光関連主要事業の概要
(平成 29 年度当初予算案)

行ってみたい神奈川の観光魅力づくり

1 目的

平成28年に改定した観光振興計画（計画期間：平成28年度から平成30年度の3か年計画）に基づき、入込観光客数を平成30年に2億人とするため、観光をめぐる環境の変化等に対応した施策を総合的かつ計画的に推進する。

2 予算額 6億1,009万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	29年度当初予算額
(1)	魅力ある観光地の形成	5億7,243万円
ア	観光資源の発掘・磨き上げ	
	① 新たな観光の核づくり促進交付金 横浜・鎌倉・箱根に次ぐ第4の国際観光地を創出するため、「新たな観光の核づくり」の構想地域として県が認定した3地域（城ヶ島・三崎地域、大山地域及び大磯地域）の活性化に向け、先導的な役割を果たすと認められる事業の経費に対して補助する。	4,464万円
一部新	② 三浦半島魅力最大化プロジェクト推進費 三浦半島地域に多くの人を呼び込むため、三浦半島地域の活性化につながる事業を民間企業を主体とした三浦半島地域連携DMO（仮称）と連携して展開するとともに、三浦半島地域への移住・定住を促進するため、三浦半島地域の移住施策に関する情報の一元的な発信を通じて、魅力的な「三浦半島ライフ」をPRする。	5,300万円
	③ 宮ヶ瀬湖周辺地域活性化推進事業費 宮ヶ瀬湖周辺地域において観光を通じた地域活性化を推進するため、地域ブランドの確立に向けたアドバイザー業務や多様な広報媒体を活用した観光プロモーションを実施するとともに、宮ヶ瀬湖の特性を生かしたアクティビティの充実を図る。	3,121万円
	④ 未病いやしの里づくり推進費 県西地域を「未病の戦略的エリア」として、県内外に広くPRし、誘客につなげるため、「未病いやしの里の駅」紹介パンフレットなどの広報物の作成・配布や地域イベントでの「未病を改善する」取組みのPRなどを行う。	840万円
	⑤ 県西地域ネットワーク強化推進事業費 県西地域への誘客促進と地域全体の周遊性を向上させるため、「未病いやしの里センター（仮称）」をはじめとした県西地域に点在する「未病を改善する」拠点を周遊するモデルツアーを企画・実施する。	650万円
一部新	⑥ かながわシープロジェクト推進費 神奈川の海に多くの観光客を呼び込むため、「Feel SHONAN」ウェブサイト・SNSの運営、マリンスポーツの振興につながる拠点整備や海関係イベントの開催などの取組みを進めるとともに、神奈川の海からしか見ることのできない景観を観光コンテンツとして活用した新たな観光（海洋ツーリズム）を展開する。	5,160万円
一部新	⑦ マグネット・カルチャー推進事業費 ラグビーワールドカップ2019 [®] 及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、市町村や民間団体等と連携しながら、神奈川発の魅力的なコンテンツの創出と、その担い手となる人材の育成及び情報の発信等を行い、マグカル [®] の全県展開を推進する。	8,284万円
一部新	⑧ 商店街魅力アップ事業費補助 ラグビーワールドカップ2019 [®] 及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、インバウンドを含めた集客力の強化を図るため、商店街が自らの魅力を高めるために行う事業に対して補助する。	4,000万円
新	⑨ 商店街インバウンド受入推進事業費 商店街での外国人観光客の円滑な受入を支援するため、外国人観光客への対応に関する講習会の開催等に取り組む。	200万円
	⑩ 神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費 外国人観光客等を誘致するため、観光資源の発掘・磨き上げを行い、1,000通りのツアー等の企画・商品化を促進する。	2,400万円

区分	主な事業名及び事業概要	29年度当初予算額
イ 戦略的プロモーションの推進		
	⑪ 外国人観光客ニーズ分析・調査等事業費 外国人観光客の動態の把握や細かいニーズを分析するため、携帯電話やWi-Fi等で通信した際の位置情報を活用した動態調査やアンケート調査を実施する。	1,577万円
一部 新	⑫ 国内観光客誘致促進事業費 宿泊観光客の誘致を促進するため、北陸・東北及び中部地方をメインターゲットに、民間事業者と連携し、戦略的プロモーションを実施する。	1,968万円
一部 新	⑬ 神奈川歴史観光振興事業費 鎌倉、大山及び横須賀の日本遺産認定（平成28年4月）を契機に、日本遺産を核として県内全域の歴史をテーマとした観光プロモーションや受入環境を整備する。	4,330万円
	⑭ 観光情報提供事業費 国内観光客の誘致を図るため、多彩な観光魅力をホームページ等で広く情報発信するとともに、観光展への出展や観光キャラバンの実施などのプロモーションを実施する。	3,019万円
新	⑮ 外国人観光客誘致プロモーション強化事業費 ラグビーワールドカップ2019 [™] の開催に向け、外国人観光客を誘致するため、ラグビー人気が高い国や東京を訪れている外国人をターゲットとしたプロモーション及び外国語観光情報ウェブサイトを活用した情報発信等を実施する。	5,094万円
	⑯ 外国人観光客誘致のための戦略的取組み 外国人観光客を誘致するため、パンフレット・SNS・現地メディアを活用した情報発信、旅行代理店等の招請、国際観光展への出展、近隣都県等と連携した共同プロモーションを実施する。	3,922万円
ウ 受入環境の整備		
新	⑰ 外国人観光客受入環境施設整備事業費補助 外国人観光客の受入環境の整備を促進するため、神奈川県観光魅力創造協議会で提示した観光資源（コンテンツ）等の活用を図る施設整備等の経費に対して補助する。	1,995万円
新	⑱ 外国人観光客受入おもてなし向上推進事業費 外国人観光客の満足度を高め、新たな誘客やリピーターの確保を図るため、おもてなし人材の育成や県内事業者の多言語対応を支援し、外国人観光客が快適に滞在できる環境づくりを促進する。	917万円
(2) 観光関連産業の成長促進		3,765万円
	⑲ かながわ産品販路開拓事業費補助 「かながわの名産100選」など、地域の特色ある名産品（かながわ産品）の普及促進や、名産品を通じた観光PRを行うため、物産展事業等の開催経費に対して補助する。	1,900万円
	⑳ かながわ産品アンテナショップ運営委託事業費 かながわ産品の普及や観光客の増加を図るため、かながわ産品の展示・販売の場を整備し、情報発信や消費者ニーズを把握する。	1,385万円
	㉑ 観光土産品等振興事業費 県産品の発信力を高めるため、全国の消費者・生活者のアイデア・知恵を集めるウェブ上のプラットフォームを保有する企業と連携し、中小企業者の新商品開発や販売促進策を支援する。	480万円
合 計		6億1,009万円

一部 **新** 国内観光客誘致促進事業費

1 目的

北陸・東北及び中部地方をメインターゲットに、民間事業者と連携しながら戦略的プロモーションなどを実施し、宿泊観光客の誘致を促進する。

2 予算額

1,968万円

3 事業内容

(1) 鉄道事業者と連携したプロモーション

主要ターミナル駅（JR金沢駅、JR仙台駅、JR名古屋駅等）で、プロモーションを年2回実施する。

- ・パノラマポスターの制作・掲出
- ・デジタルサイネージ動画の作成・放映
- ・旅行会社と連携した神奈川ツアーのプロモーションイベントの開催

(2) 高速道路会社等と連携したプロモーション

圏央道、東北道及び新東名等のサービスエリア等で観光パンフレットを年4回、作成・配布する。



(平成28年6月作成版)

新

(3) 動画コンテストの開催

県内の観光資源の魅力を発信する動画を募集し、優れた作品に「かながわ観光PR映像賞」を授与するとともに、観光PRイベント等で活用する。

新

(4) 劇場等と連携した美術館・博物館情報の発信

劇場周辺の美術館や博物館に関する情報や観光マップを、観光情報ポータルサイトである「観光かながわNOW」等のWeb上に掲載するとともに、QRコード等を活用して発信する。

一部 **新** 神奈川歴史観光振興事業費

1 目的

鎌倉、大山、横須賀の「日本遺産」認定を契機に、日本遺産を核として県内全域の歴史をテーマとした観光プロモーションや受入環境の整備を行い、観光客の一層の増加を図る。

2 予算額

4, 330万円

3 事業内容

新 (1) 歴史をテーマとした観光プロモーションの実施

ア 歴史観光ガイドブック等の作成

歴史観光資源を周遊するモデルルートを紹介するガイドブック等を作成する。

イ 旅行会社に対するプロモーション

ガイドブックを活用して、北陸・東北及び中部地方で旅行会社に周遊モデルルートの説明会を開催し、ツアーの企画・商品化を働きかける。

ウ 鉄道事業者と連携したプロモーション

ガイドブックを映像化して、JR北陸本線、JR仙山線や中部エリアの東海道本線等で車両内CM等を放映する。

エ 明治維新150周年記念イベントの開催

平成30年に150周年を迎える明治維新をテーマとしたシンポジウム等を開催する。

(2) 受入環境の整備

ア 歴史観光ガイド説明会の開催

地域のボランティアガイドを育成するため、歴史研究の有識者等を講師に迎え、県内各地域で説明会を開催する。

イ 歴史周遊ツアー等企画支援

地域のガイド協会が相互に連携した広域的ツアーの開催を促進するため、バス借上料等の経費の一部を補助する。

[ボランティアガイドが実施しているツアー]



霊峰大山町並み探訪ツアーの様子



鎌倉周遊ツアーの様子

新たな観光の核づくり促進交付金

1 目的

「新たな観光の核づくり」を進めている地域において、先導的な役割を果たすと認められる事業の経費の一部を補助することにより、地域の主体的な取組みを促進する。

2 予算額

4, 464万円

3 交付対象事業の概要

(1) 城ヶ島・三崎地域

～ホテルになった村構想と総合医療構想～

- 城ヶ島の東西を結ぶハイキングコースを整備

海上イケス釣堀（J'sフィッシング）



（平成26年度の交付金で整備）

(2) 大山地域

～平成大山講プロジェクト～

- 広域ハイキングルートを巡るスタンプラリーなど、スマートフォンを活用したイベント等を実施
- 駐車場及び交通情報システムを整備
- 浮世絵摺り体験など、雨天でも楽しめる体験観光プログラムを提供
- 登山者等を対象に、運転代行サービス等のニーズ調査を実施

大山絵とうろう



（平成26年度の交付金で整備）

(3) 大磯地域

～ニューツーリズムによる日本一の保養地再生～

- 町民から募集した、大磯のブランドイメージなどを発信するフリーペーパーを作成



（平成27年度の交付金で整備）

新 外国人観光客誘致プロモーション強化事業費

1 目的

ラグビーワールドカップ2019™の開催に向け、ラグビー人気が高い国や東京を訪れている外国人をターゲットにして、プロモーションや外国語観光情報ウェブサイトを活用した情報発信等を行い、外国人観光客の一層の増加を図る。

2 予算額

5,094万円

3 事業内容

(1) ラグビー観戦者をターゲットにしたプロモーション等

団体旅行者向け

観戦チケット付きツアーを独占的に販売できる旅行代理店が集う会議に合わせて、旅行代理店を県内に招請し、チケット付きツアーの商品化を働きかける。

個人旅行者向け

ラグビー専門誌に県内観光地の広告を掲載するとともに、英国等のメディアの記者を招請し、県内観光地の紹介記事の執筆を促すことにより、ラグビーファンにPRを行う。

(2) 東京都等と連携した誘客促進

東京都等と連携してメディアを招請し、東京との近接性を活かしながら、県内への外国人観光客の誘致に繋げる。

(3) 外国語観光情報ウェブサイト

県内の観光地や神奈川県観光魅力創造協議会で発掘した多様な観光コンテンツ等を発信するとともに、個人旅行者向けに、それらを巡る周遊ルートプランニングを支援する。

観光コンテンツ等を発信

- 公共交通機関を利用した周遊ルートプランニングができるwebサイト
- 興味のある観光コンテンツを選択すると、時間やルートを表示
- 旅のテーマや気分、時間を入力すると自動で最適なルート提案



H28

- ・英語のみ
- ・県内主要観光地の情報発信

H29

- ・英、中（簡、繁）、韓
- ・県内全域の情報発信

スマホも対応

新 外国人観光客受入環境施設整備事業費補助

1 目的

外国語表記による観光案内板の設置など、外国人観光客の受入環境の整備を促進することにより、満足度の向上やリピーターの確保を図り、外国人観光客の一層の増加につなげる。

2 予算額

1,995万円

3 事業内容

神奈川県観光魅力創造協議会で提示した観光資源（コンテンツ）等の活用を図る施設整備事業を公募し、その経費の一部を補助する。

4 補助制度の概要

○ 補助対象者

県内民間事業者

○ 補助対象経費

神奈川県観光魅力創造協議会で提示した観光資源（コンテンツ）等の活用を図る施設整備事業に要する経費

○ 補助率・上限額

主な対象事業例	補助率	上限額
外国語表記の整備等 ①外国語表記による観光案内板の設置 ②外国語による観光地紹介アプリ作成、HP作成、マップ作成等 ③施設における外国語表記説明及び外国語音声案内ツールの整備	1/2	200万円
Wi-Fi（無料公衆無線LAN）環境の整備		20万円
トイレ整備（和式トイレの洋式化等）		300万円



新 外国人観光客受入おもてなし向上推進事業費

1 目的

外国人観光客の満足度を高め、新たな誘客やリピーターの確保を図るため、おもてなし人材（ガイド）の育成や県内事業者の多言語対応を支援し、外国人観光客が快適に滞在できる環境づくりを促進する。

2 予算額

917万円

3 事業内容

(1) おもてなし人材（ガイド）の育成

ア ガイド向け実地研修

県内で活動しているガイドを対象に、神奈川県観光魅力創造協議会で発掘した観光コンテンツ等を紹介する実地研修を行い、案内ルートの企画等を促進する。

イ ガイド団体等とのマッチング・研修

新たなガイドの育成を図るため、ガイド人材を求めているガイド団体や旅行事業者等との交流の場を設定する。

あわせて、国内の第一線で活躍している通訳案内士などを招聘して研修を行い、ガイドのレベルアップを図る。

ウ ガイド団体を通じたアンケート調査

ガイドに、案内した外国人観光客に対するアンケート調査を依頼し、県内の観光地を選定した理由や満足度などを把握することにより、効果的なプロモーションや受入環境の整備につなげる。



(通訳ガイドの様子)



(ガイドツアーにおける座禅体験の様子)

(2) 事業者向け24時間多言語コールセンター

民間事業者に業務委託し、宿泊施設や飲食店等を対象に、24時間365日、3言語対応（英・中・韓）のコールセンターによる電話通訳サービスを提供する。